

2023年 5月12日
京成タクシー市川株式会社
株式会社舞浜リゾートキャブ

CO2排出を削減し、カーボンニュートラル実現に向けて EV(電気自動車)タクシーを導入します

～2023年5月15日から順次運行を開始～

京成タクシー市川(本社:千葉県市川市、代表取締役社長:戸川 有)と舞浜リゾートキャブ(本社:千葉県浦安市、代表取締役社長:戸川 有)では、タクシー車両に走行時のCO₂排出がない環境に配慮したEV(電気自動車)車両(日産自動車「リーフ」)を導入いたします。

今回、各社2両のEV(電気自動車)タクシーを導入し、京成タクシー市川において2023年5月15日より1両目の運行を開始し、6月までに舞浜リゾートキャブと合わせ、計4両の運行を順次開始する予定です。

京成グループでは、長期経営計画「Dプラン」において2030年のグループビジョンに「サステナブルな社会の実現」を掲げており、CO₂排出量を2030年度までに2013年度比で46%削減、2050年度までに実質ゼロ(=カーボンニュートラル)を目指しております。京成タクシー市川と舞浜リゾートキャブにおいても、EV(電気自動車)タクシーの導入を通じて、カーボンニュートラル実現に向けて取り組み、SDGs達成に貢献するとともに、これからも環境に配慮した車両やサービスで、地域の皆さまに「安全・安心・快適」を提供出来るよう取り組んでまいります。



写真左：新たに導入するEVタクシー、写真右：新設した充電スタンド（ともに京成タクシー市川）

なお、このたびのEV(電気自動車)車両の導入にあたっては、京成グループタクシーで採用しているタクシーアプリ『GO』を展開するGO株式会社(旧社名:株式会社 Mobility Technologies)が国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)による「グリーンイノベーション基金事業/スマートモビリティ社会の構築」採択により進めている「タクシー産業GXプロジェクト」に京成グループタクシーでは京成タクシー市川と舞浜リゾートキャブの2社が参加し、同プロジェクトを通じてプロジェクトへのデータ提供を行うためにEV(電気自動車)車両と充電器の提供を受け、導入するものです。

※導入するEV(電気自動車)車両の概要

- | | |
|------------|----------------------------|
| (1)車種 | 日産自動車 リーフ e+ X |
| (2)車両数 | 4両(京成タクシー市川2両、舞浜リゾートキャブ2両) |
| (3)バッテリー容量 | 60kWh |
| (4)一充電走行距離 | 450km(WLTCモード、国土交通省審査値) |
| (5)充電設備 | 普通充電器(各社1基) |

以 上